



令和7年度 ごみ・リサイクルカレンダー表紙絵を募集

各家庭に配布するごみ・リサイクルカレンダーの表紙絵を描いてみませんか。ごみに関することなら何でも結構です。

■例 ごみになるものはもらわない・買わない取り組みの推進、食品ロスの削減の推進、ごみ収集車、リサイクル、処理施設、地球環境など

■応募資格 市内在住・在学の小学校4～6年生

■作品 未発表の作品に限ります▷B4判の画用紙に横長に描いてください▷クレヨン・絵の具など材料は問いません

■入賞 入賞作品は令和7年度ごみ・リサイクルカレンダーに掲載します（応募者全員に参加賞を差し上げます）

■発表 入賞者本人に連絡するとともに、市ホームページ等に掲載します

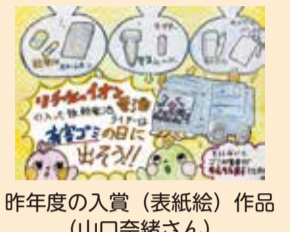
■応募方法 9月2日～17日に、作品（1人1作品）の裏に住所・氏名（ふりがな）・電話番号・学校名・学年組を明記し、直接、ごみ対策課（市役所第二庁舎4階）またはごみ対策課清掃係（☎042-387-9835）に送ります

■募集案内 配布ごみ対策課、市ホームページ 8月30日までに、直接、申込書に必要事項を明記し、必要書類を添えて、ごみ対策課清掃係（市役所第二庁舎4階 ☎042-387-9835）へ

■規格（縦×横）2.5cm×12cm

■広告掲載料 50,000円

■刷色 全色



親子で行く！ 夏休み最終処分場見学ツアー

市では、三多摩地域の各市とともに日の出町にある二ツ塚処分場にごみの最終処分をお願いしています。ぜひ夏休みに親子でごみの最終処分について学んでみませんか？

■日時 8月15日（木）

■集散時間・場所 午前8時30分旧リサイクル事業所（中町3-19-16）集合～二ツ塚処分場～さかな園（BBQとニジマスのつかみ取り）～大多摩うまいもの館～午後5時ころ旧リサイクル事業所解散

■対象 市内在住の小学生～中学生と保護者

■定員 30人（申込順）

■費用 無料

■申込 7月16日～26日 市申込フォームまたは電話で、ごみ対策課清掃係（☎042-387-9835）へ

※この事業は、ごみの最終処分にご理解・ご協力をいただいている日の出町の皆様とごみを搬入している小金井市の市民が交流し、相互理解を深めることを目的としています



ワークショップ 電子レンジを分解してみよう

電子レンジを分解して技術や工夫を探るとともにレアメタル等貴重な資源が含まれていることを理解し、リサイクルを通じた環境問題について学びます。申込順となりますのでぜひご参加ください。

■日時 8月9日（金）午後1時～3時

■場所 野川クリーンセンター

■対象 小学校4～6年生とその保護者

■定員 6組（申込順）

■他 車での来場はご遠慮ください

■申込 7月16日～8月8日に、電話または市申込フォームで、ごみ対策課減量推進係（☎042-387-9854）へ



夏休み生ごみ投入リサイクル事業を実施します

下記の小・中学校で、学校に設置している生ごみ処理機を利用した生ごみ投入リサイクル事業を実施します。家庭から出る生ごみを投入することができます。生ごみ処理機に生ごみを投入し処理することで、家庭から出る燃やすごみの削減や臭い等の軽減にもつながります。投入された生ごみは、野菜などを作るための食品リサイクル堆肥としてリサイクルされます。生ごみは水切りしてお持ちください。

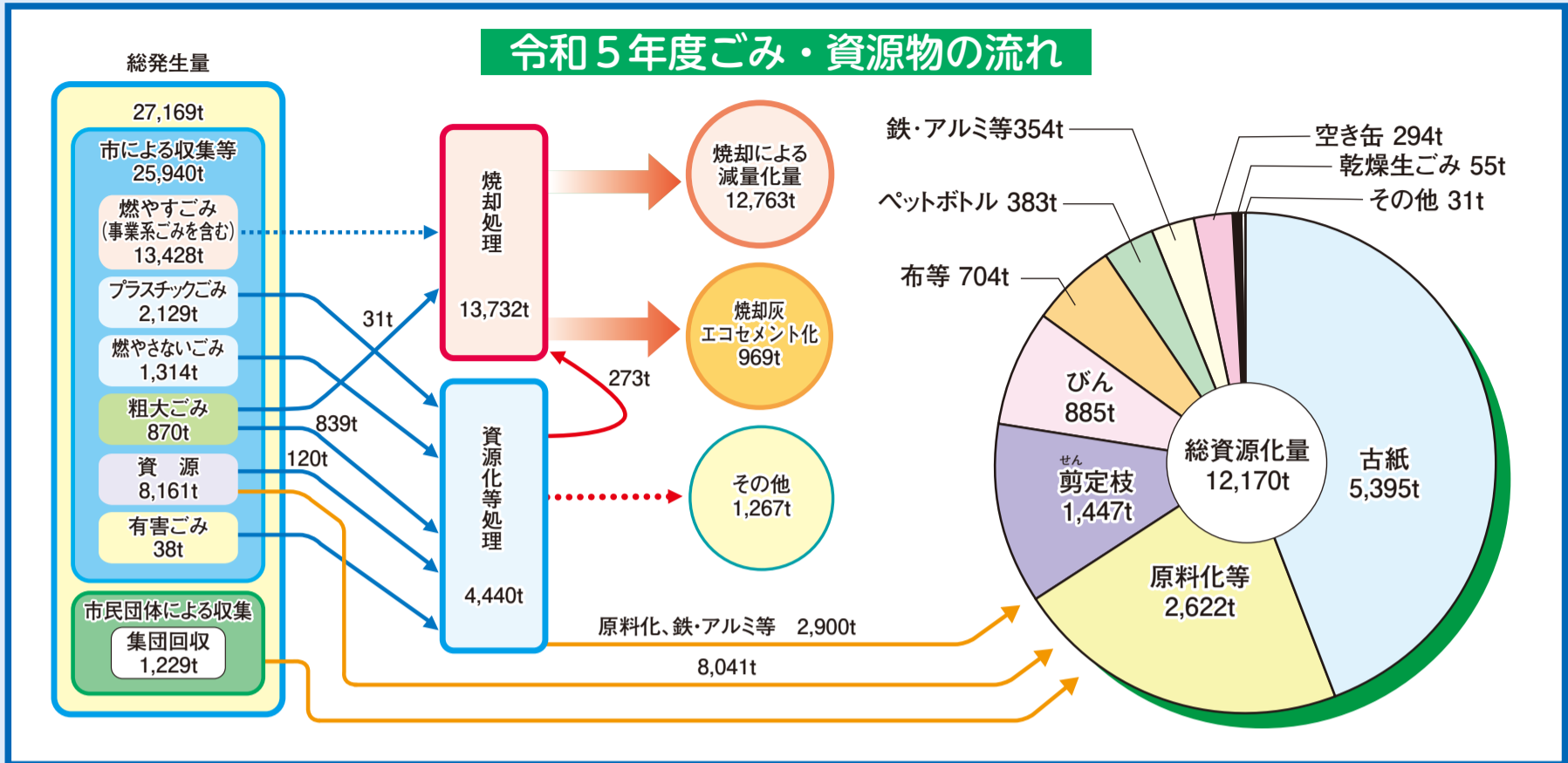
また、本事業とあわせて食用廃油や、くつ、かばん、ベルトやぬいぐるみの拠点回収を実施する学校もあります。多くの方のご参加・ご利用をお待ちしております。

学校名	実施期間	実施曜日	時間	食用廃油	くつ・かばん類
①第一小学校	7/20(土)～8/31(土)	土	9:00～10:00	○	7/20(土)
②第四小学校	7/20(土)～8/3(土)	月～土	9:00～10:00	○	8/2(金)
③前原小学校	7/20(土)～8/31(土)	土	9:00～10:00	—	7/27(土)
④南小学校	7/20(土)～8/31(土)	土	9:00～10:00	○	7/20(土)
⑤第一中学校	7/20(土)～8/24(土)	土	10:00～11:00	○	8/24(土)
⑥第二中学校	7/20(土)～8/24(土) ※8/10は投入不可	土	9:00～10:00	○	8/3(土)
⑦南中学校	7/22(月)～8/2(金)	月～金	9:00～10:00	—	7/26(金)



図 ごみ対策課清掃係 ☎042-387-9835

令和5年度 ごみ・資源物処理量



令和5年度にご家庭から排出されたごみ量については、すべての区分（燃やすごみ・プラスチックごみ・燃やさないごみ・粗大ごみ・有害ごみ）で前年度よりも減少し、市が目標としている市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量355gを下回ることができました。（右図）

日ごろより、ごみの減量と資源化にご協力をいただきありがとうございます。引き続き今年度も、ごみ減量の基本となる発生抑制に積極的に取り組み、資源物とごみの分別排出を徹底していただくよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

前年度との比較

主な家庭系ごみ排出量	令和5年度		令和4年度		増減	増減率
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度		
燃やすごみ	11,579t	11,985t	△406t	△3.4%		
プラスチックごみ	2,129t	2,223t	△94t	△4.2%		
燃やさないごみ	1,314t	1,400t	△86t	△6.1%		
粗大ごみ	870t	906t	△36t	△4.0%		
有害ごみ	38t	43t	△5t	△11.6%		
合計	15,930t	16,557t	△627t	△3.8%		

市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量	
令和5年度	令和4年度
349g	363g

総資源化率	
令和5年度	令和4年度
44.8%	44.6%

ごみ減量大作戦！

日頃から、ごみの減量と資源化にご協力いただき、ありがとうございます。

今回は、食品ロスについてご案内します。

食品ロスとは、売れ残りや食べ残し、本来は食べることができたはずなのに捨てられてしまう食品のことを指します。

市では、食品ロスを削減する取り組みとして、環境月間（6月）と食品ロス削減月間（10月）に、セブンイレブン・ジャパン株式会社と連携し、市内加盟店の協力のもと「てまえどりPOP」を掲示することで「手前に置いてあるもの（期限が近い物）から取る」ことを消費者に対し啓発を行っています。

また、食品ロス削減プロジェクト「小金井カメすけ」を実施しています。食品ロスの削減を目的としたマッチングサービス「タベスケ」を利用すると、市内の食品ロス削減推進協力店が、消費（賞味）期限が迫っているものや生産流通での規格外品を、値引き等をして出品し、それを、ユーザー登録した利用者の皆さんが購入予約を行い、店舗で購入することができます。協力店は、収益を確保しながら食品ロスを削減することができ、利用者は食品ロスに貢献しながら、お得に購入できるといった内容です。登録店も増えてきておりますので、ぜひ、ご活用ください。

この「タベスケ」ですが、アプリがリリースされ、通知機能、お気に入り自治体や協力店の登録など便利になっています。アプリストアから入手できますのでご利用ください。

生ごみの水切り！手軽にごみ減量！

燃やすごみの多くを占めている生ごみには、大量の水分が含まれています。生ごみを出す前に水分を減らす工夫をしましょう。

まずは水にぬらさない

野菜などの皮は洗う前にむいて、ぬらさないように直接ごみ袋に捨てる

乾かしてから出す

お茶がらやティーバッグなどは水気を絞り、乾かしてから出す

もうひと絞り

水切り袋やトレイなどを使用して、ごみを出す前にひと絞り

水切りのメリット

- ▷燃やすごみを減量することができる
- ▷腐敗を遅らせ、嫌なにおいの発生を抑える
- ▷ごみが軽くなってごみ出しも楽になる
- ▷ごみ排出場所の汚水による汚れを防止する
- ▷ごみ収集車からの汚水漏れを抑える
- ▷余分なCO₂発生を抑える（ごみ量の減少により収集車の燃費が良くなる）

水切りは、忙しい方でも手軽にごみを減量できる方法です。雨の日のごみ出しの時には、ふたで覆うなどぬれないように工夫をすることも大切です。引き続き、市民の皆さんのご理解・ご協力を願います。